

「まんが甲子園」2年連続入賞

平成30年8月4日・5日に本県で行われた「第27回全国高等学校漫画選手権大会(まんが甲子園)」にて、漫画研究部が以下のような成績を収めました。

今年は、昨年敗者復活戦に回った経験を活かし、初日の一次競技を見事突破し決勝へ。決勝でも、みんなで案を高め、時間いっぱい手を動かし、力作を描き上げました。その結果、今年は「まんが王国・土佐推進協議会会長賞」を受賞し、2年連続の入賞を果たすことができました。

皆様の温かい声援に支えられ、このような結果を残すことができました。応援ありがとうございました。

◆選手一覧：漫画研究部

和田 優香 (3年 総合デザイン科)	福岡ほのか (3年 総合デザイン科)
大久保翼咲 (2年 総合デザイン科)	池内 友麻 (1年 総合デザイン科)
山本 茉幸 (1年 総合デザイン科)	以上5名

一次競技 突破作品

テーマ：「AI」



AI(人工知能)のAをアニマルと捉え、コンピュータが導き出した地震予測より、動物の本能によるAI(動物知能)の方が正確だったという結末です。

決勝戦 入賞作品

テーマ：「永久機関」

『まんが王国・土佐推進協議会会長賞』受賞



次から次に出てくる「わんこそば」の仕組みを永久機関に見立てて、無限に続く、スピード感と迫力のあるわんこそばを表現しました。仲居さんの多彩な技にもご注目ください。